

(共同プレスリリース)

金融庁、韓国金融委員会及び金融監督院による第8回日韓金融協議の開催について

2024年12月16日 日本、東京

1. 2024年12月16日、金融庁、韓国金融委員会（FSC）及び金融監督院（FSS）は、東京にて第8回日韓金融協議を開催しました。
2. 今回の会合では、井藤英樹金融庁長官とイ・ボクヒョン金融監督院（FSS）院長が面談を行い、グローバル経済・金融情勢と日韓金融機関への影響及び日韓の市場の発展に関する意見交換を行いました。また、それぞれの市場の近況についても意見交換を行いました。
3. 井藤長官は、東アジア地域の金融市場の安定のためには、日韓の金融当局がタイムリーかつ緊密なコミュニケーションを維持することが重要であることを認識し、イ院長の訪日を歓迎しました。
4. イ院長は、域内の金融の安定を高めるため、両国の協力と協調の重要性を再確認し、最近の市場変動を受けて韓国当局が行った金融市場安定化のための措置及び今後の対応に向けた次のステップについて説明しました。
5. 2025年に日韓国交正常化60周年を迎えることを踏まえ、金融分野における共通の機会と課題に効果的に対応するため、日韓当局が引き続き協力していくことを再確認し、そのためにこの協議が引き続き重要な場を提供することに期待しました。